



市民活動センター ★たちかわ通信



◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ

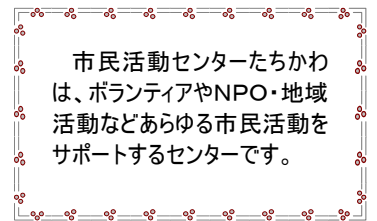
〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47

Tel : 042-529-8323 / Fax : 042-548-1724

E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp / URL : <http://www.tachikawa-shakyo.jp/skct/>

◆開所日・時間◆

月～金曜日 8:30～19:00 / 土曜日 8:30～17:00 ※日曜日・祝祭日はお休みです。



市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

2011・09 Vol.71

NPOの資金源としての「助成金」とは・・・!?

市民活動団体やボランティアグループ(以下、NPO)の財源のひとつとして「助成金」があります。「助成金」は、助成する団体の社会貢献活動の一環として、社会的な課題などに取組む市民活動を応援する目的や、専門的なNPOがその事業を行ったほうが、より効果的である場合に実施することがあります。そのため、助成を受けられたら事業を行うという姿勢ではなく、助成する団体が求めている効果を見せられるような、魅力的な提案をしていくことが重要です。

「助成金」のメリットとしては、比較的大きな金額の支援を受けられたり、新規事業を立ち上げる際の起爆剤となったりすることが挙げられます。一方で「助成金」には一過性(継続性のない財源)というデメリットもあり、「助成金」のみで安定した運営をしていくことは非常に大変です。

下記は、日本NPOセンターの山岡義典さんがNPOの財源の資金バランスについて説明をする際

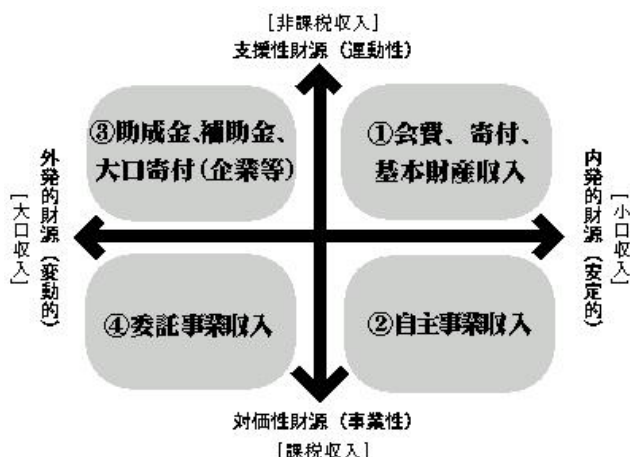
に用いた図です。

あなたの団体の財源はどのようなバランスでしょうか。それぞれの財源のバランスが偏っていると、その財源がなくなった時に運営ができなくなる恐れがあります。これらの財源の特徴を理解し、NPOの実状に合わせてバランス良く組み合わせることでいくことが大切ではないでしょうか。

当センターの市民活動助成は、お金のサポートだけではなく、団体に合わせた様々なサポートを行なっています。ぜひご相談ください。

■参考

- ・日本NPOセンター
<http://www.jnpoc.ne.jp/>
- ・シーズ・市民活動を支える制度をつくる会
http://www.npweb.jp/about_u/
- ・公益財団法人 助成財団センター
<http://www.jfc.or.jp/>



<< 今月号のもくじ >>

○NPOの資金源としての「助成金」とは・・・!?	P. 1
○幸町でチャリティーイベントを開催しました 放置自転車クリーンキャンペーンボランティア大募集	P. 2
○ボランティアをしたいときはどうしたらいいの? 夏!体験ボランティア活動報告～学ボラの会～	P. 3
○情報コーナー	P. 4-6
○地域福祉コーディネーター活動報告 栄町・若葉町/上砂町・一番町・西砂町	P. 7
○立川市社会福祉協議会 ふれあい相談	P. 8

幸町でチャリティーイベントを開催しました！！

このイベントは、被災地に直接行くことはできないけれど、普段行っている活動を通して応援する方法はないかという、市民団体からの相談がきっかけとなり企画したものです。

それぞれの団体が、単独ではイベントを開催することは難しいけれども、一緒ならイベントが出来るのではないかと、市民活動センターが間をつなぎ、皆で悩みながら企画し、開催することができました。

当日は、雨が降るといふ天気予報だったのにも係わらず約100名に参加をしていただきました。

<イベントに携わった個人・団体>

○講座

富澤亨さん(デジカメ講座)

吉田祥二さん(工作教室)

寿屋(プラモデル教室/プラモデルの提供)

○夕涼みコンサート

虹の音楽隊・趣・トレビアーノ

○当日の会場設営

幸町地域懇談会 有志

工作や講座など、参加者も皆楽しそうでした



集められた義援金は

48,487円

※この義援金は共同募金会を通して、被災地へ届けられます。皆様ありがとうございました。



子どもの笑顔が溢れる、イベントとなりました

この他にも、市民活動センターたちかわでは、日々多くの相談をお受けしています。

時には相談者と一緒に悩みながら、想いを形にできるようにお手伝いをさせていただきます。

放置自転車グリーンキャンペーンボランティア大募集

立川市では、駅前放置自転車グリーンキャンペーンを平成23年10月25日(火)に行います。

駅の周りに、たくさん置かれている自転車。目の不自由な人や、車椅子を使っている人、お年寄りにとっては、とても危険です。ケガをしたり、時間に遅れてしまうかもしれません。

この日は、学校の授業にきてくれた目の不自由な方や、車椅子を使っている方と一緒に、駅前でチラシを配って、「自転車を歩道に置かないで！」と呼びかけます。そのキャンペーンと一緒にしてくれるボランティアを募集します。ぜひ、一緒に参加しませんか。

■ボランティア募集■

日時：平成23年10月25日(火) 7:00~8:00
(学校に間に合う時間まで)

集合：立川駅コンコース
グランデュオとキヨスクの間

対象：立川駅近隣の小中学生

低学年の小学生の参加につきましては、市民活動センターたちかわにご相談ください。

内容：駅を歩いている人たちにチラシを配ります。

申し込み：市民活動センターたちかわ



立川駅コンコースで、放置自転車グリーンキャンペーンのチラシを配布しているところ。



2010 放置自転車グリーンキャンペーンに参加者されたみなさん

ボランティアをしたいときはどうしたらいいの？

『ボランティアがやりたい!!』と書いていても何をしたらいいのかわからないという方。そんなときは、市民活動センターたちかわにぜひお問合せください。お話しを伺いながら、活動先をご一緒に考えます。

はじめてのボランティアについて、わからないことや不安なことがあると思います。今までご質問があったことをまとめてみましたので、ご参考にしてください。

Q:どんなボランティアがありますか？



15分ぐらいの時間でできるごみ出しボランティア、お話し相手のボランティア、お祭りやコンサートの会場の案内など、いろいろな内容があります。ボランティアの募集情報が載っているボランティアの紹介冊子もあります。ボランティアできる日時や、自宅から活動先までの距離など、参考にしてください。自宅で活動したいという方には、一人でもできる使用済み切手を整理するボランティアもご紹介します。

はじめの方でもできるボランティアはたくさんありますので、ご相談ください。

Q:ボランティア保険とはなんですか？



ボランティア活動中の事故やけが、他人に対しての損害を補償する保険です。自宅から活動先に行く間で事故にあったときにも対応できます。プランは6タイプあります。熱中症や地震、噴火、津波によるケガに対応するのが「天災」プランです。詳しくは、市民活動センターたちかわ(042-529-8323)または、伊勢丹立川店6階ハートフルステーション内あいあいステーション(042-540-7484)にお問合せください。

Q:特技をいかしたボランティア活動はありますか？



「将棋や麻雀ができます」「写真を撮ることが好きです」「楽器の演奏ができます」など特技がありましたら、ご相談ください。また、個人の方だけでなく、コーラスやダンスなど日頃の成果を発表したいグループのみなさん、市内の福祉施設にボランティアで訪問してみませんか。ご連絡をお待ちしております。

夏!体験ボランティア活動報告～学ボラの会～

夏!体験ボランティアのプログラムの中で、学ボラの会が行っている『夏休み応援し隊』をご紹介します。

8月8日(月)～10日(水)の3日間、たまたがわ・みらいパークで午前は昼食作り、午後は学習教室・ものづくり教室を行いました。一日の参加者は小学1年生から6年生の25名、そこに夏!体験ボランティアの中学生と高校生と一緒に活動しました。

『夏休み応援し隊』では、夏休みの機会にいろいろなことに挑戦してもらいたいこと、「けじめをしっかりとつけ」大人を含めた異年齢の交流を意識して、いたわりや畏敬の気持ちを育むこと、また、ボランティアには、社会の一員としての経験をしてもらうことを目指しています。



9日の昼食メニューについて、学ボラスタッフの有岡さんから、作り方の説明があり、「これを機会に、家に帰ってからも自分で作ってみてください。」と一言いただきました。



「おいしいおにぎり作ってます。」
「豚汁は、もう出来上がりしましたよ。」

6班のグループで、中学生のボランティアをリーダーに豚汁の材料を取りにいき、調理実習のスタートです。「野菜では何が好き？」など会話をはずみながら、にんじんやごぼうを包丁で切ったり、鍋を持ってきてお湯を沸かしたり、力を合わせて豚汁を作っていました。おにぎりは、自分の食べられる分だけ作りますということで、三角のかわいらしいおにぎりを作っていました。

小学生と中学生、大人との交流の中で、自分のできることを探しながら、力をあわせての昼食作りでした。自分で作ったおにぎりや豚汁は特別においしく感じ「おいしい。」の声が上がりました。来年もまた、多くのボランティアのみなさんの参加を楽しみにしています。

●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

■子育てで頑張っている心と体を私たちと一緒にリフレッシュしませんか

育児中のお母さんは、赤ちゃんの抱っこやおんぶで体にも負担がかかり、気が付かないうちに腰痛や肩こりに困ったりしていませんか。私たちは月に1～2回、体のマッサージやストレッチをしながらバランスボールで体を動かしています。赤ちゃん連れ、お子様連れ大歓迎です。運動しやすい服装と飲み物をご持参してご参加ください。

日 時：9月6日(火) 10:00～12:00
場 所：こぶし会館(立川市若葉町3-34-1)
参加費：800円 ボールレンタルは別途200円
申込み：はぐはぐ(小林さん) ☎090-4373-7875

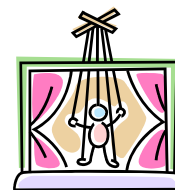


■東京賢治の学校からのお知らせ

①「オープン園」

立川の地で、シュタイナー幼児教育を実践し8年が過ぎました。初めてオープン園を開きます。人形劇、おたのしみゲーム、手づくりおやつ・おにぎり販売、手仕事作品、シュタイナー教育関係書籍販売等、様々な催しを用意しています。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

日 時：9月17日(土) 10:00～14:00
場 所：東京賢治の学校 幼児部 たんぼぼこどもの園(立川市柴崎町2-22-13)



②演劇公演「モモ」

8年生(中学2年生)による卒業劇。時間どろぼうに時間を盗まれた人々の心は荒れていった。モモは時間を取り返せるのか。「豊に生きるということとは」を見る者の心に問いかける作品です。

日 時：9月19日(月・祝) 12:30～/16:30～ 2回公演
場 所：七生公会堂(日野市三沢3-50-1)

問合せ：①②ともにNPO法人 東京賢治の学校 自由ヴァルドルフシューレ
☎042-523-7112 / Fax:042-523-7113

■夏バテ・ストレスを解消！～五臓六腑の氣を整える氣功～

この夏の酷暑でカラダが悲鳴を上げていませんか？冷たい飲み物を摂り過ぎていませんか？夏バテ・ストレスを解消！疲れた五臓六腑の氣を整える氣功を行います。カラダ・心・精神の氣を整えていきましょう！

日 時：9月17日(土) 13:30～14:30
場 所：NPO法人 円十字協力事務所(立川市錦町1-15-19 2階)
参加費：1,000円

その他：参加費の一部は、円十字協力ボランティア支援事業の一環である、アジアの学生の支援や国内外の施設等への支援金とさせていただきます。

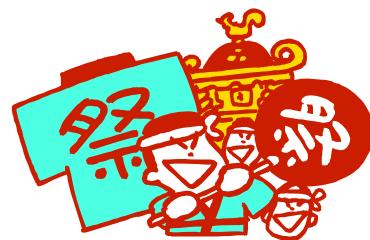
締切り：イベント当日まで
申込み：円十字協力(千葉さん、野原さん)
☎042-528-0036 / ✉info@enjuji.org

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■福生学園・福生あらたま寮 開設記念学園祭

普段、私たちが行なっている活動や音楽を沢山盛り込んだ様々な催物を企画しています。また、当日はボランティアも募集しています。ぜひ遊びにおいでください。

日 時：9月17日(土) 10:00～14:30 ※雨天決行
場 所：福生学園(福生市熊川1600-2)
内 容：作品展示、喫茶コーナー、模擬店、福東町会お神輿、
武州唐獅子太鼓あすなるなど
問合せ：福生学園(前原さん) ☎042-530-6936



■世界アルツハイマーデー記念講演

今年も、世界アルツハイマーデー記念講演を開催します。テーマは「高齢者が穏やかな終末期を迎えるために『平穏死』を考える」です。

日 時：9月17日(土) 13:00～15:00
場 所：財団法人 全電通労働会館・全電通ホール(千代田区神田駿河台3-6)
講 師：石飛幸三さん(特別養護老人ホーム芦花ホーム常勤医)
定 員：380名 ※申込み不要、直接会場へ。
その他：認知症サポーター養成講座を兼ねます。
問合せ：公益社団法人 認知症の人と家族の会 東京都支部 ☎03-5367-8853

■家族介護教室

ご自宅にいても「自分の家に帰る」という高齢者の対応や、寝たきりや片麻痺による障害のある方の介護でお悩みはありませんか。家族による地域でのよりよい高齢者介護を目指し介護教室を開催します。認知症の人の理解や、薬の説明、様々な行動への対応について、また、排泄や着替え、移乗、清潔の援助について、日頃高齢者の介護にあたっている職員による講義と実技指導です。

日 時：①10月15日(土) 13:30～15:30
講義「認知症の人の理解と対応」
②10月29日(土) 13:30～15:30
介護技術の実習「排泄の援助、着替えの援助、移乗の援助、清潔の援助等」
場 所：至誠キートスホーム(立川市幸町4-14-1)
※車での来場はご遠慮ください。
講 師：①②ともに至誠キートスホーム職員
対 象：現在、介護をされている方、将来見込まれる方
定 員：10名(申込順)
申込み：至誠キートスホーム(鈴木さん)
☎042-538-2323 / Fax:042-538-2324



■地域における市民のつながり～こころのケア活動に求められるボランティアの姿勢・役割～

東日本大震災の救援活動においても、被災者の心に寄り添う『心のケア』『傾聴』の必要性が叫ばれています。立川市内で日中独居高齢者の方々の話し相手として活動する「ユニバーサルボランティア東京」が表記フェスティバルの第24分科会(ユニバーサル財団の企画)で活動事例報告の機会を頂きました。日米の専門家により、ボランティアが行う心のケアの意義とポイントの講演に続き、全国の傾聴ボランティア団体の活動事例も報告されます。

日 時：11月13日(日) 9:30～12:30
場 所：青山学院大学9号館910室
参加費：フェスティバル2日間(11月12～13日)を通して3,000円
締切り：9月21日締め切り
申込み：ボランティアフェスティバル実行委員会事務局 <http://volunteerfestival.jp>
問合せ：ユニバーサルボランティア東京(谷さん) ☎042-540-1361 / ✉uvtokyo@univers.or.jp

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■立川福祉作業所ボランティア募集

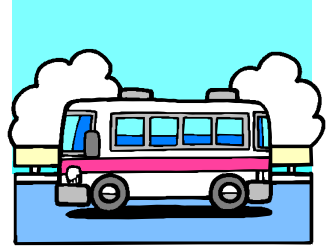
立川福祉作業所は、知的障害のある方が通所している施設です。作業所の敷地内で行なう「すぎな祭」と年に1度、楽しみにしている宿泊旅行のボランティアを募集しています(年齢・性別・経験不問)。

①すぎな祭

日 時：9月10日(土) 13:00～16:00
場 所：立川福祉作業所(立川市柴崎町3-13-11)
内 容：利用者の話し相手、見守り、誘導など

②宿泊旅行 ※募集人数は10名程度

日 時：11月1日(火)～2日(水) 7:45集合(予定)／17:00解散(予定)
場 所：1日目 東京ディズニーランド／2日目 都内観光
その他：1日目の昼食はボランティアの自己負担。



問合せ：①②ともに立川福祉作業所(①角野さん、戸上さん／②吉村さん、大浦さん、高橋さん)
☎042-527-2721

■トリム体操「上砂スマイル」の会員募集

私たちはNPO東京トリム体操協会の瀬野先生の明るく元気なご指導のもと、心身共にバランスのとれた健康体を目指し、ストレッチ、ラジオ体操、ウォーキング、筋力アップを行っています。老若男女誰でも歓迎します。体験や見学にお越しください。

日 時：毎月第2・4木曜日 13:30～15:30
場 所：上砂会館(立川市上砂町1-13-1)
参加費：月額500円
申込み：☎042-511-5249(清水さん)



■活動スペースを探しています

東日本大震災ボランティアグループolive-leafsと申します。私達は、岩手沿岸部に必要な物資を送る活動をしています。立川・国立周辺で荷物を預かって頂ける場所と活動スペースを探しています。どうかよろしくお願いたします。

問合せ：olive-leafs(早野さん) ✉oliveleafs_2011@yahoo.co.jp／URL: <http://oliveleafs.exblog.jp/>

■みんなの展示場 中村洋久絵画館からのお知らせ

○柴崎町(立川市柴崎町2-21-17)

・「東日本大震災ペン画」の無料貸出について

8月末で展示が終了する、20点の作品を希望により無料で貸し出します。イベント会場、店頭などの催物等でご活用ください(申込順)。

問合せ：みんなの展示場中村洋久絵画館
☎042-524-4702(中村さん)

・夏休み「子供絵手紙店」

夏休みに描いたポストカードの展示を好評につき9月も引き続き展示。20名の子どもたちが被災地仙台の郵便局へ送った作品のコピーも展示。

日 時：9月3日(土)～25日(日)
土日祝日 10:00～16:00



○錦町(立川市錦町5-16-9)

・第4回「スケッチ大賞展」

7月～8月までに応募された水彩、油、パステルなど70点の各賞決定作品を展示。

日 時：9月3日(土)～25日(日)
土日祝日 10:00～16:00

・デジカメ同好会10月期会員募集

デジカメの操作から芸術的写真の撮り方、パソコンの取り込みから印刷まで丁寧に指導します。

日 時：月2回(第2・第4土曜日) 10:00～14:00
参加費：2,000円／2回

申込み：みんなの展示場中村洋久絵画館
☎042-524-4702(沢登さん)

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

地域福祉コーディネーターだより

栄町・若葉町

地域福祉コーディネーターは住民のみなさんと一緒に「孤立のないまち」を目指して地域福祉活動をすすめます。

お食事会を増やそう！（前号からの続き）

前号で、お食事会の立ち上げを準備しているとお伝えしました。その後のご報告です。

世話人の皆さんで、会のすすめ方を検討し、毎回の参加費を500円としてその中でやりくりをします。8月は世話人さん達だけで「練習会」を3回開催することとなりました。会場の鍵を借りる、お弁当の受け取り、会計、お茶とお味噌汁をその場で用意する、などの分担を決めました。

やってみると、色々なアイデアや情報が出されました。「ご近所にもお弁当屋さんがあるから、順番に注文してみよう」「誘いたい人がいるんだけど」「男性を誘ったら女性ばかりの所は嫌だと言われちゃった。」などなど。

包括支援センター職員も参加してもらっています。そのことによって、生活の相談ごと自然と出てきました。これから参加者を増やして軌道に乗ったら、ま



た別の場所にもお食事会を広げて行きたいです。集会所を貸して下さっている自治会さんに感謝！です。

家具の転倒防止講習会を開きました

6月29日（水）幸児童館と、8月5日（金）けやき台団地自治会にて、家具の転倒防止器具取り付けの学習会を開き、基本的なドリルの使い方、器具の取り付け方などを学びました。これをきっかけに、各世帯で室内の安全性確保に関心を高めたり、取り付けのお手伝いをお互いに来るような取り組みに繋がればと計画を立てています。



（協力：ダスキンヘルスレント多摩西ステーション）

栄町・若葉町

地域福祉コーディネーター連絡先 担当:早川

☎042-537-7147 FAX：042-537-7157

✉sakaewakaba@room.ocn.ne.jp

立川市若葉町3-45-2

北部東わかば地域包括支援センター内



上砂町・一番町・西砂町

福島県相馬市災害ボランティアセンター活動報告

去る7/23-28に、社会福祉協議会職員派遣の枠組みで、相馬市災害ボランティアセンター(8/1より相馬市生活復興ボランティアセンター)で活動させていただきました。相馬市では沿岸部の津波被害で約450名の方が亡くなられ、約1700戸の建物が全半壊しました。

私が入った時期は、仮設住宅入居者への訪問活動が主となっている時でした。「津波に流されるお母さんを見てしまった子ども。その子の母親を呼ぶ声と姿が頭から離れないと自分を責めるお父さん」「仮設の部屋に引きこもり、リストカットをしている女子高生」。数々の厳しい状況がありました。

一方で、おひとりの生活を余儀なくされた60代男性は、仮設内の食事配膳に自ら名乗りを挙げていらっしゃいました。『誰かのために身体を動かしていないと自分がダメなもの』と。家族全員を亡くされたらしく、心配な方だと聞いていた60代女性宅に



←ボランティアによるかき氷
子どもの声が大人を誘い出します

伺ってみると『避難所から一緒なのよ』と複数の女性たちが、にぎやかにお茶を飲みながら過ごされていました。

多くの方が、クーラーが設置されているのに玄関と窓を開け放たれているのも印象的でした。

「人とのつながりを紡ぐこと」「役割を取り戻すこと」が一步を進める力になることを目の当たりにしました。

誰もが暮らしやすい立川を考える 地域懇談会

もし立川でも大きな災害が発生したら・・・。日頃からどんな備えや地域のつながりが必要なのか。障害のある方やその家族、ボランティア、福祉事業所などで集まりアイデアを出しています。

関心を持ってくださる方のご参加を歓迎します。

○次回懇談会

9月8日(木)13:00-15:00 天王橋会館2階保育室

上砂町・一番町・西砂町

地域福祉コーディネーター連絡先 担当:枝村

☎042-534-9501 FAX：042-534-9502

✉edatamae@blu.m-net.ne.jp

立川市上砂町5-7-4

北部西かみすな地域包括支援センター内



●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

立川市社会福祉協議会 ふれあい相談

地域の身近な場所で気軽に相談できる無料の初期相談窓口です。市民の生活に即した専門的なご相談ができます。相談を希望の方は、お電話または窓口にてご予約ください。

相談の種類		実施日	時間	相談員	場所
法律相談	法律全般	第1・3・4・5(土)	13:00 ～16:00	司法書士	社協 あいあい ステーション (伊勢丹立川店 6階ハートフル ステーション)
		第2(日)		弁護士	
	税金	偶数月 第1(日)		税理士	
	年金	偶数月 第4(日)		社会保険労務士	
	相続	第2・4(火)		相続アドバイザー	
	行政手続	第3(火)		行政書士	
高齢者福祉	偶数月 第1(水)		介護支援専門員		
福祉のしごと	第1(火)		キャリア支援専門員		
ふれあい(心配事など)	第1・3・5(木)		民生委員		

※ふれあい相談については予約不要です。

法律相談等に関するご予約・お問合せは・・・立川市社会福祉協議会あいあいステーションへご連絡ください

相談の種類	実施日	時間	相談員	場所
成年後見	第2(土)	13:00 ～16:00	司法書士 社会福祉士	社協 あいあい ステーション

成年後見相談に関するご予約・お問合せは・・・立川市社会福祉協議会地域あんしんセンターたちかわへご連絡ください

相談の種類	実施日	時間	相談員	場所
アルコール	第2・4(水)	13:00 ～16:00	立川断酒新生会	立川市総合福祉 センター
ふれあい(心配事など)	第2・4(水)	13:00 ～16:00	民生委員	立川市総合福祉 センター

※アルコール相談については、予約は不要です。

※ふれあい相談については、電話による相談もお受けします。☎042-529-8426

●社会福祉協議会立川市社会福祉協議会

立川市富士見町2-36-47立川市総合福祉センター

☎042(529)8300/Fax042(529)8714 /✉aiaics@whi.m-net.ne.jp

開所時間 平日8:30～19:00 土曜日8:30～17:00 休館日 日祝日

●社協あいあいステーション

立川市曙町2-5-1伊勢丹立川店6階ハートフルステーション内

☎042(540)7484/✉aiaistn@mvc.biglobe.ne.jp



■『市民活動センター★たちかわ通信』を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)■

立川市社会福祉協議会・市内各学習館(旧公民館)・図書館・福祉会館・学習等供用施設
フレンド書房・グルメシティ立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・
トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・レストランサラ・東京ボランティア市民活動センター
洋菓子のお店プルミエール・窯焼きパン工房ゼルコバ・コミュニティカフェ ステッチ・梅の湯

◆一部地域に新聞折込をさせていただいています◆

YC読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、
読売新聞をご購読の方は折り込みにて配布されます。(栄町・高松町・曙町の一部)